

科目区分	専門教育科目	科目名	保育原理		科目コード	18Y390	担当者	山本 尚史			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
保育の意義や内容、思想、歴史、制度などの基礎知識を学び、保育の現状を考察する。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠 実 性 ・ 真 摯 性	② 多 様 性 ・ 協 働 性	③ 知 識 ・ 技 能	④ 表 現 考 ・ 創 判 造 断 力	⑤ 実 主 行 体 力 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	保育の基礎知識を理解する					○	○	◎	◎	○	△
2.	保育思想を理解する										
3.	保育制度を理解する										
4.	保育に必要な環境を理解し、考察する					○	○	◎	◎	○	△
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						提出物（50%） 定期試験（50%）					
配布資料・映像を用いながら講義を行う。ディスカッションではグループでレポートを作成する。											
準備学修						課題等への対応					
保育に関する新聞記事や本、ニュースに積極的に触れる。毎回の講義を必ず見直す（毎週30分）。						講義ではミニレポート等を課します。講義の際に返却し、ディスカッション等で紹介・活用を行います。					
授業計画											
第1回	授業説明、保育者になるために										
第2回	保育とは何か										
第3回	日常生活で目にする子ども・子育て										
第4回	幼稚園・保育園・認定こども園の組織と制度										
第5回	ディスカッション1 保育とは何か										
第6回	保育の思想1 イギリス社会福祉制度から考える										
第7回	保育の思想2 イギリス社会福祉制度から考える										
第8回	保育の歴史1 オリバー・ツイストから考える										
第9回	保育の歴史2 オリバー・ツイストから考える										
第10回	ディスカッション 思想・歴史										
第11回	要領・指針と保育										
第12回	保育内容・方法の原理										
第13回	保育の現状と課題										
第14回	保育者の専門性を考える										
第15回	ディスカッション3 保育の課題、専門性										
試験	定期試験を実施する										
教科書	参考書：森上史朗・大豆生田啓友編集『よくわかる保育原理（第3版）』ミネルヴァ書房				受講生へのメッセージ	皆さんのまわりにはたくさんの保育に関わる事象が溢れています。講義の中で皆で一緒に考えていきましょう					
参考書等	『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『認定こども園教育保育要領』										